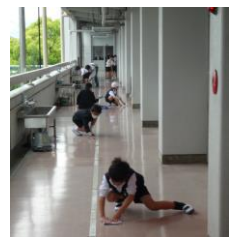


もくもく清掃レンジャーになろう！

「多度津小学校の掃除は13時15分からです。もくもく清掃が始まっていますよね？全校生が『もくもく清掃レンジャー』になるようにがんばりましょう。」

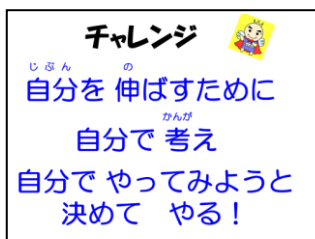
清掃の時間に、このように放送されることがあります。「もくもく清掃（黙々清掃）」を全校生ができるように、整美委員会の人たちがアイデアを出して取り組んでいます。そのおかげで昨年度より「もくもく清掃」ができています。つまり「もくもく清掃レンジャー」が日に日に増えています。とても素晴らしいことです。13時15分になったら多度津小学校が「しーん」と静かになり、集中して清掃に取り組めるようになる日は間近だと思います。



チャレンジ学習 (チャレンジノート) について

「チャレンジ」には「挑戦する」とか「難しいことや経験したことのないことに取り組む」という意味があります。そこで今年度から「チャレンジノート」は「未来の自分のために自分で考え、自分でやってみよう」と決めてやるもの」となり、宿題（必ずやらなければならないもの）ではなくなりました。内容も変わり、これまでのように漢字の練習や授業の復習等、勉強の内容に加えて、「自分が興味をもったことを調べてまとめる」とか「本を読んで心に残ったことをまとめる」など、今の自分をパワーアップさせる内容でいいことになりました。大事なのは、学年の発達段階に応じながら「自分で考えて自分でやる」へと成長していくことです。

4月26日の体育館朝会で、以下のスライドを用いて担当の先生が全校生に説明してくださいました。どんなノートが仕上がるか、楽しみです。



多小さくらっ子見守り隊

4月26日に地区児童会があり、民生委員・児童委員の方と一緒に集団下校をしました。民生委員・児童委員の多くの方がこの腕章を身に付けていらっしゃいました。4月から地域の方が下校時の児童の見守りのために「多小さくらっ子見守り隊」を結成してくださったのです。腕章は「多小さくらっ子見守り隊」であることの印です。とてもありがたいです。

